

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 9号)

播磨灘全域においてユーカンピアが多く発生しています。今回調査は上げ潮時でしたが窒素はカンタマで4 $\mu\text{g at / L}$ 、漁場内で2~3 $\mu\text{g at / L}$ の値となっており前回(1/19)調査と比較し、横這い~やや減少している状況です。依然としてユーカンピアの発生量が多いことから更に栄養塩が低下する可能性もありますので、海況の動向には注意が必要です。

(水温) 漁場平均10.3℃。日中気温の低い日が多く水温はほぼ平年並まで降下している。

(塩分) 平均31.59psu。上げ潮であったが、前回(31.72psu)より約0.1psu低い。

(栄養塩、珪藻) この海域全域においてユーカンピアが多い状況。発生量は海水1mlあたり100細胞前後と、前回(1/19)調査と比較し大きな増減は見られていない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.2	10.3	10.3	11.1
窒素	2.6	2.3	3.4	3.1
リン	0.46	0.40	0.47	0.45

(1/19) (1/21)

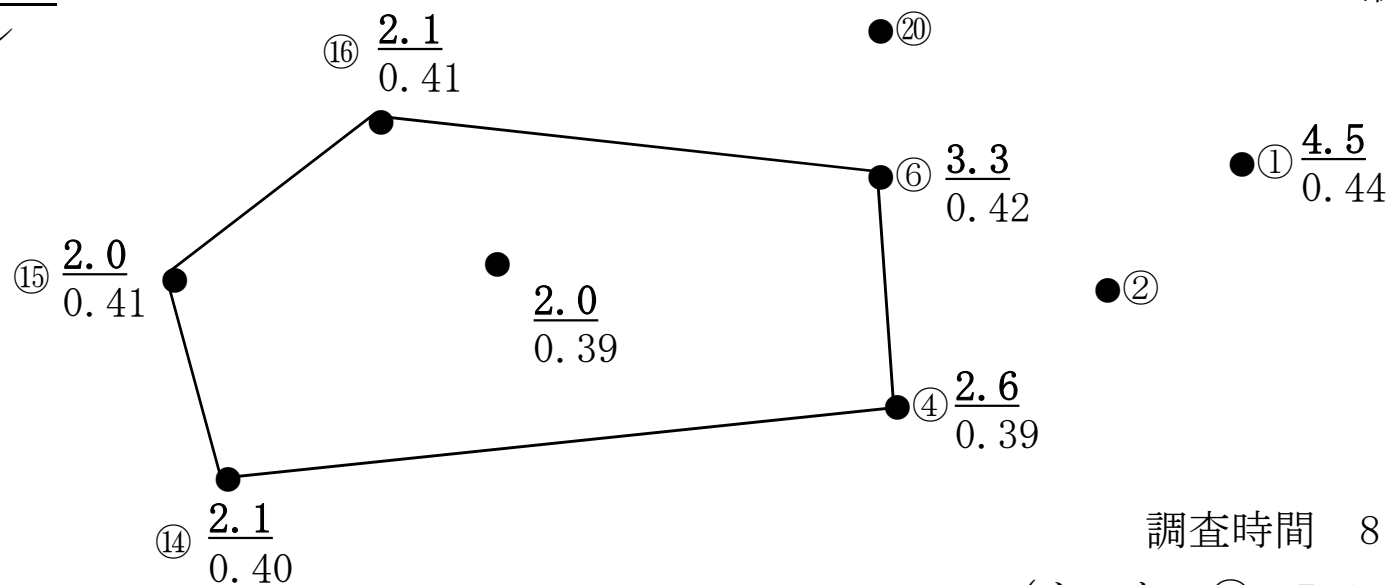
平成29年1月26日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 8:57~9:41

(カンタマ① 7:41、上げ潮)

水温・塩分図

水温

塩分

